



避難用滑り台スカイフロウ標準図について

\*標準図面は乗込高さ＝4000での設計とし、すべり台長さは建物側の階高により変更があるものとします。  
滑り台勾配は25度以上35度以下、有効乗込高さは5000以内までの範囲とします。  
着地部には避難空地1500X1000が必要です。  
又、当社ではより安全に避難できるように避難空地内に緩衝吸収層材も販売しております。（要お問い合わせ）

**注意**  
\*標準図面については現時点での標準のものとし、予告なしに変更があるものとします。ご了承くださいませ。

避難用すべり台スカイフロウ お問い合わせ (株)豊田富士産業 TEL 082(251) 9173 FAX 082(255) 5757 避難用すべり台 (財)日本消防設備安全センター 認定品 スカイフロウSP-01型 たいー169号	
使用材料	ステンレス材 SUS304 図記以外は磨き(＃400程度)とする。 一般鋼材 SS400, STK400, STKM-11A
塗装仕様—鉄部	防錆 溶融亜鉛メッキ(メッキ調板, メッキ処理パイプ, ステンレス材は除く) メッキ処理後, 溶接部分はローパル補修とする。 下地処理塗装 焼付型防錆プライマー (メッキ処理パイプ, ステンレス材は除く) 仕上塗装 粉体焼付塗装 (ポリエステル樹脂粉末塗料) (ステンレス材は除く) 一色塗り(富士産業指定色) 大型焼付炉内温度 180度 20 min
地耐力	地耐力は50kN/m <sup>2</sup> 以上, コンクリート強度FC-1.8kN/cm <sup>2</sup> 以上とする。
注記	基礎工事, アンカーボルト埋設工事 ガセットプレート(材料・製作・取付)はすべり台工事に含まないこととする。

避難空地（1000X1500）＝避難空地内には段差・障害物があってはいけません。

株式会社 豊国富士産業	工事 名称	縮尺 図記	校閲	担当	設計	図面番号
	図面 名称	作成日				1 / 1
避難用すべり台 スカイフロウ SP-01型 たい-169号						